

活躍人訪問



「後継者が増えてきて、頼もしく思います」とうれしそうに話す渡辺会長

長屋神社太々神楽保存会 会長 渡辺 明夫さん

■保存会の活動
長屋神社太々神楽は、明治の初めごろまでは、神職によって継承されてきましたが、神仏分離を契機に氏子に伝承されました。
長屋神社の神職小松家の小松左膳・隼人父子は優れた神楽の指導者で、浮島神社（白出石）、高松神社（糠沢）、和田神社（和田）、羽黒神社（福島市）は左膳が指導をしたといわれています。
平成18年には市の無形民俗文化財にも指定されました。
現在は、長屋地区64世帯の会

員がおり、元旦祭（1月1日）、春季例大祭（4月15日直近の日曜日）、秋季例大祭（11月3日）と、市の民俗芸能大会などで太々神楽を奉納しています。神楽のほかに巫女舞も奉納されます。
奉納前は2カ月前くらいから神楽の練習を始めます。
■会長としての思い
後継者を育て、この長年続いてきた伝統ある長屋神社の太々神楽を次の世代につないでいくことが大切であると考え、今まで頑張ってきました。
うれしいことに、小学・中学・高校生を含む子どもたちが約20人もおり、若い会員が増えました。また、青年部の会員たちは、毎週木曜日に楽器の練習をするなど積極的に活動しています。太々神楽の魅力を皆さんに伝え、この伝統を守り続けていきたいと思っています。
皆さんも、長屋神社の太々神楽をぜひご覧ください。
■私の趣味
カラオケやグラウンドゴルフが好きです。
今は、新生会の運動部長も務めており、忙しく過ごしています。

本宮市の皆さんを紹介するページ みんなのひろば

今月の人 佐々木 菜穂子さん SASAKI NAOKO (横沢字光が丘)

「昨年は、着付けや篆刻（てんこく）にもチャレンジしました」と話す佐々木さん。その他にも、文化ホール運営委員や学校支援ボランティアなど意欲的に活動されています。



遊友クラブでたくさんの子どもたちに囲まれる佐々木さん（中央）

私の随想録 ありがとう

白沢へ引越して来て、書道教室を始め、16年、おはなしボランティアアイクタン号GOのメンバーとして活動して15年、市の放課後子ども教室「遊友クラブ」の活動員として8年、気がついたら

たくさんの子どもたちに囲まれるがらの日々を過ごしてきました。「お願いしまーす」と元気に教室に通ってくる小学生。「疲れた、ヤル気でない」となんだかんだ言いますが、作品を提出して帰る中学生。恋バナに花を咲かせる高校生。職場での悩みのため息をつきながらも、仕事帰りに頑張っている若者。それぞれの成長に私自身励まされ、支えられてきました。
おはなし会や遊友クラブで出会った、たくさんの子どもたちの笑顔とまなざしにやる気と元気をもらいました。
不安や心配ごとも、踏ん張って乗り越えて頑張ってきたのは、そんな多くの笑顔に支えられたからだと思います。
子どもたちの笑顔にありがとう。そして、しんどい時にそっとフォローしてくれるイクタン号GOの仲間がありがとう。元気でいてくれる家族にありがとう。出会ったすべての人にありがとう。たくさんもらった自分、自分のできることで少しは誰かを支えられたら、自分が楽しく生きることが、誰かを笑顔にできたら、その笑顔でもっと頑張れる気がします。2013年も、笑顔でありがとうが言えますように。
◇◇◇
来月は、伊藤 寛さん（青田字峰崎）の予定です。

FM Mot.Com 秘情報

あ的心声、私です...

《パーソナリティ紹介》
◆ラジオネーム：さおりん
◆本名：上杉 さおり
◆出身：会津若松市
◆趣味：ダイエット→リバウンド→ダイエット
◆担当番組：今夜もんだ Night
(毎週月曜日 午後5時00分～)
(毎週火曜日 午後5時00分～)
◆リスナーに一言：よく近所の人や親せきの誰かに似ていると言われます。気軽にお声かけくださいね。

こどものひろば 糠沢幼稚園

園長 浜崎本子
【児童数】64人
(平成24年12月1日現在)

▲寒さに負けず元気に外で遊ぶ子どもたち

糠沢幼稚園は、年少児32人、年長児32人、全園児64人で毎日、元気いっぱい過ごしています。

園庭が、小学校と隣り合わせという立地条件のため、遊んでいると、小学生が窓から顔を出してくれたり、声をかけたりしてくれたり、温かい雰囲気の中で生活しています。また、4月には、保護者の皆さんに、いくつかある行事の中から一つ選んでいただき、実行委員会として運営をお願いし、みんなで気持ちをおひとつに行事を行っています。そういった方々に見守られながら、子どもたちはすくすく大きくなっています。子どもたちは、少々寒くても外遊びが好きで、体を動かすことを楽しんでます。スケーターに乗ってコースを風を切って遊ぶ子、友だちとルールを作って鬼ごっこをする子と、まさに「子どもは風の子」です。年長児は時々、小学校の校庭に出かけて行き、自分より少し大きいジャングルジムや雲梯に挑戦し、体力作りをしています。小学校の「マラソン大会」では、園舎の周りを走る小学生に熱いエールを送り、「二年生になったら走るんだ」と目標にもなったよう